



## 校歌・校章が決定しました！

### 【校歌】

### 【校章】

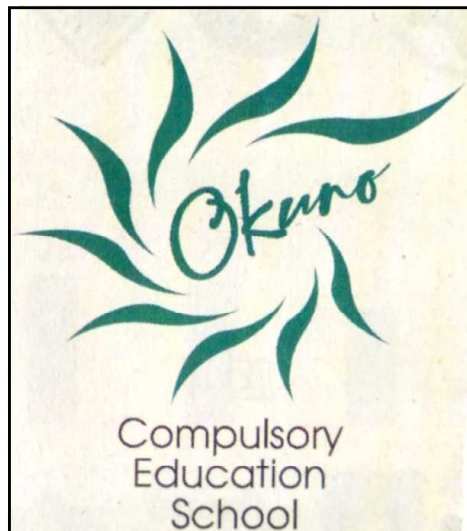
1. おくのの郷に 風が吹く  
四季の花咲く さわやかな風が吹く  
みんな健やか のびのびと  
緑の学び舎 夢つどう  
ああ  
実りの大地に 夢つどう

2. おくのの郷に 風が吹く  
ほほ笑みゆれる やさしい風が吹く  
みんな楽しく はつらつと  
笑顔の学び舎 夢つなぐ  
ああ  
学び合う仲間 夢つなぐ

3. おくのの郷に 風が吹く  
明日をみつめる 未来の風が吹く  
みんな輝く きらきらと  
希望の学び舎 夢ひらく  
ああ  
集う我らの 夢ひらく

Ah, let's go work together  
Our dreams will come true

作詞：宮本 孝・おくの義務教育学校2020  
作曲：利根川 朗



制作：後藤雅宣・おくの義務教育学校2020

9年間の成長のイメージを、有機的な曲線で表しています。元気で日常の姿が感じられるように配置しています。意見交換会にて希望のあった作例を、発展させたデザインになっています。【後藤先生の資料より】

### 「私たちの思いを乗せて…」

校歌・校章プロジェクトを4月の開校以来立ち上げて、いよいよそのフィナーレを迎えました。私たち、おくの義務教育学校の校歌・校章が決定しました！

新しく誕生した「おくの義務教育学校」。地域の方々の力を借りて、自分たちの手で校歌・校章を創ろうと立ち上げたのが「校歌・校章プロジェクト」です。作詞や校章制作者の「おくの義務教育学校 2020」の「2020」には、2020年度の開校時に在籍していた児童生徒、教職員みんなが様々な考えを出し合い創りあげたという意味が込められています。

### 制作の過程

コロナ禍で分散登校だった期間に、家庭学習の一環として校歌の歌詞・校章のデザイン案を考えるワークシートを3～9年生に配付しました。そこに挙がってきたアイデアを基に、地域の専門家の方々のご協力をいただきながら、授業やワークショップを重ねてきました。

「ふるさと奥野」の良さや、奥野小・牛久二中の良さを振り返りながら、新しい学校への思いを形にする作業。子供たちからは、「今しかできない貴重な経験ができて嬉しい。」「地域との関わりや支え合いという学校の特徴を生かしたものにしたい。」「学校の良さを再確認できた。」などの感想が聞かれました。

その後、校歌は7つの候補の中から、9年生のプロジェクトチームの検討により最終候補2曲に絞り込まれました。その2曲を昼の放送で何日間か試聴し、1～9年全学年の児童生徒から意見をもらい、参考にしながら決定していきました。校章は、9月、11月、12月に専門家の先生との意見交流会を開催し、児童生徒の思いやデザインを明確にしていきました。そして、4つの候補に絞られ、全学年の児童生徒の意見を参考にしながら校歌と同じように1つのデザインに決定し、完成を迎えました。

### 子どもたちへの発表の様子

校歌発表は12月10日に校長室から南校舎、北校舎にオンラインで配信しました。TVモニターから決定した校歌が流れ、これまでの制作過程がバックの画像として映し出されると各教室はシーンと静まりかえり、曲が終わると同時に各教室から拍手がわき起こりました。校章に関しては、12月23日に校歌の発表と同じように校長室から発信しました。

### 制作の協力をいただきました地域の方々 ～ありがとうございました～

作詞協力は、卒業生であり、元新聞記者で現在も文筆活動をされている宮本孝様です。作曲は、同じく卒業生でおくのウインドベルズの一員、音楽家である利根川朗様です。そして、校章制作は、美術教育を専門とし大学で教鞭をとられている後藤雅宣様です。今回、子どもたちと共に創り上げる過程を大切にしたいという思いに共感していただきました。そして、子どもたちの国語、美術、音楽の授業で校歌、校章づくりを取り上げていただき、子どもたちの学びを深め、さらに、愛校心を育む機会ともなりました。